

昭和四年四月十五日第三種郵便物認可

鳥取県公報

毎週火曜日及び
金曜日発行
(当日は、
日曜日、
休みの日
当たりの翌)

目 次

◇ 告 示
昭和四十四年度における保安林の皆伐による立木の伐採
につき許可をすべき皆伐面積の限度

告 示

鳥取県告示第三百五十一号

森林法施行令(昭和二十六年政令第二百七十六号)第四条の二第三項の規定により昭和四十四年度における保安林の皆伐による立木の伐採につき森林法(昭和二十六年法律第二百四十九号)第三十四条第一項の許可をすべき皆伐面積の限度を次のとおり公表する。

昭和四十四年六月二日

鳥取県知事、石 破 二 朗

保安林の種類	場所 同一の単位とされる保安林の所在	皆伐面積 の限度 種	単位区域名
水源かん養保安林	八頭郡のうち河原町及び郡家町を 除く地域	一〇〇〇・〇〇 ha	八頭地区
土砂流出防備保安林	八頭郡 若 智 頭 桜	三・二三	若 智 頭 桜
干害防備保安林	船 瀬 岡 頭	三・三六	船 智 頭
干害防備保安林	殿	〇・四八	船 岡 頭
干害防備保安林	喜才谷山	二・六〇	用 瀬 岡 頭
干害防備保安林	明見谷東平	〇・三八	喜才谷山
干害防備保安林	池ノ内下平	〇・四六	明見谷東平
干害防備保安林	水口	〇・九二	池ノ内下平
干害防備保安林	赤波	一・六〇	赤 波
水源かん養保安林	鳥取 岩美 気高 八頭 河原、郡家	七六〇・七二	鳥取地区
土砂流出防備保安林	八頭 河原	一・五八	河 原
土砂流出防備保安林	郡 家	六・二九	郡 家
土砂流出防備保安林	岩 美	八・九二	岩 美
土砂流出防備保安林	国 府	四・〇〇	国 府
土砂流出防備保安林	福 部	〇・三〇	福 部
土砂流出防備保安林	鳥 取	二二・六〇	鳥 取
土砂流出防備保安林	気 高	一・〇八	気 高
土砂流出防備保安林	鹿 野	六一・七一	鹿 野
土砂流出防備保安林	青 谷	五・九六	青 谷
土砂流出防備保安林	岩 美	三・四三	岩 美
干害防備保安林	長谷		長 谷

林	土砂流出防備保安	水源かん養保安林	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	千害防備保安林	"	"	"	"	林	土砂流出防備保安	水源かん養保安林	"	"
"	西伯	日野	西伯	米子	"	"	"	"	"	"	東伯	"	"	倉吉	"	"	"	"	東伯	倉吉	東伯	倉吉	氣高	鳥取
大	中	溝口、江府			"	"	"	"	"	東	大	東			東	関	三	東					鹿	
山	山									伯	榮	郷			伯	金	朝	郷					野	
					倉坂	福永	野田	杉地	金屋	槻下	大谷	宮内	大原	栗尾	志津								水谷	高路

二・八二	〇・六四	二七八・三〇	三・四四	一・七二	六・三四	〇・七六	〇・七四	〇・〇八	〇・七〇	〇・〇四	〇・〇六	一・七六	〇・三〇	一・六二	一七・五六	二四・八八	四一・五八	三一・九二	四七四・八一	一・〇〇	一〇・八二			
大	中	米子地区	倉坂	福永	野田	杉地	金屋	槻下	大谷	宮内	大原	栗尾	志津	東伯	関	朝	郷	倉吉	倉吉地区	水谷	高路			

林	土砂流出防備保安	水源かん養保安林	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	千害防備保安林	"	"	"	"	"	"	"	"	"
"	"	日野	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	西伯	"	"	日野	米子	"	"	"	"	"
日	日	日野、日南	"	西伯	"	"	"	"	"	"	"	"	"	"	大	江	溝	西	西	岸	会	本	見	
南	野			伯											山	府	口	伯	伯	本	見			
				伐株	法勝寺	長田	赤松	ほか	宮内						山	府	口	伯	伯	本	見			
				大谷	奥	孝靈山	野								野	府	口	子	子	本	見			
				奥	奥	山	野								野	府	口	子	子	本	見			
三・六六	一五・五八	八三四・二二	〇・一〇	〇・八二	二・二〇	〇・〇六	一・一八	二・四四	四・一一	〇・一〇	三・六二	四・六六	一・三二	三・六六	二・四四	四・一一	〇・一〇	三・六二	四・六六	一・三二	三・六六	四・六六	一・三二	
日	日	日野地区	大谷	法勝寺	孝靈山	門野	宮内坊領	江府	溝口	米子	西伯	岸本	会見	西伯	江府	溝口	米子	西伯	岸本	会見	西伯	岸本	会見	

昭和四年四月十五日第三種郵便物認可

発行所 鳥取県鳥取市東町一丁目鳥

取 県

【定価一部一筒月三百円(送料を含む)】